

図 6.3 SVM 実行結果. グラデーションの値が 0 に対応する直線が分離直線である. また, 黒い点はサポートベクターを表す.

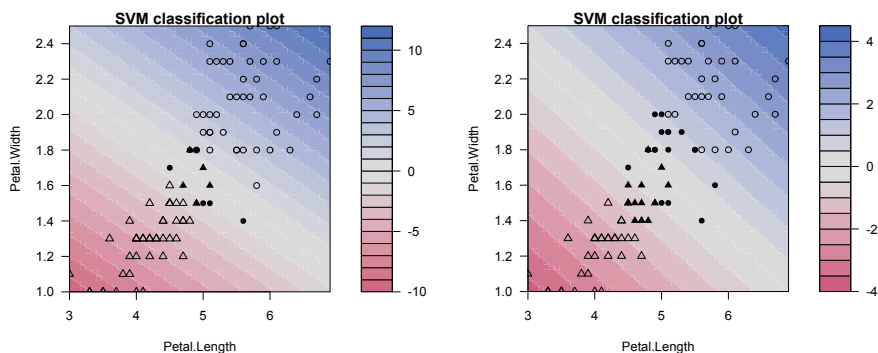


図 6.6 アイサメのデータに対してソフトマージン SVM を適用した結果. スラック変数を制限した場合 (左) と, 多く許容した場合 (右).

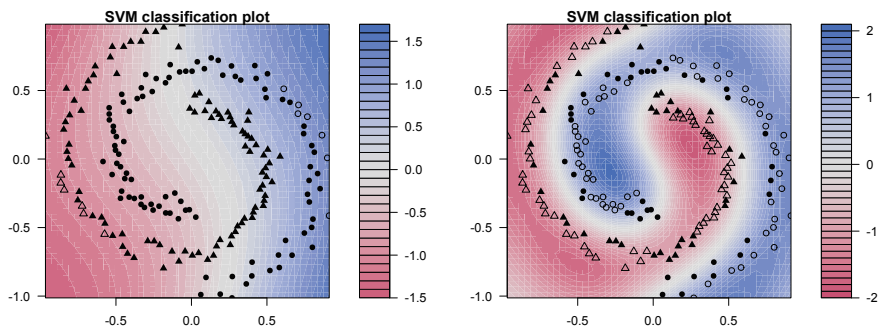


図 6.7 人工データに対して, ガウスカーネルに基づくカーネル SVM を適用した結果. 調整パラメータ param の値を 0.1 にしたもの (左) と 1 にしたもの (右).